

令和3年2月9日

杉並区議会議長
井口 かづ子 様

災害対策・防犯等特別委員会
委員長 金子 けんたろう

災害対策・防犯等特別委員会活動経過報告書

災害対策・防犯等特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 令和2年11月30日

(1) 報告聴取

ア 令和2年度杉並区総合震災訓練の実施結果について

令和2年11月14日（土）に区立桃井原っぱ公園にて実施し、1,214人が参加。

(ア) 訓練内容等

- ・関係機関による情報収集や倒壊家屋からの救出救助合同訓練
- ・感震ブレーカー等各種防災施策の広報、VR体験車等の体験コーナー
- ・防災無線通信訓練（西荻救援隊本隊、井草救援隊本隊）

(イ) 感染防止対策

柵を設置し出入口で検温を実施したほか、入口及び各展示ブースに手指消毒液を配置し、会場内でのマスク着用及び手指消毒を徹底した。また受付従事者はマスク、手袋等を着用し、本部テント席は間隔を空けて配置した。体験型車両は定員半減、起震車には飛散防止シートを設置し、清掃・消毒を実施した。

イ 令和2年度水防活動状況について

- ・期間：令和2年4月1日～令和2年11月30日
- ・配備態勢：14回

（内訳）情報連絡体制 13回（警戒配備態勢1回含む）

都市型災害対策緊急部隊 1回

- ・従事者数195人、避難所開設1回（2か所）、避難者なし

ウ 杉並区地域防災計画（令和3年修正）（案）の策定について

（ア）策定の趣旨

区の地震被害シミュレーション等から明らかとなった課題に対し、所要の施策を追記するとともに、「東京都地域防災計画（震災編）令和元年修正」等の計画との整合を図ったうえで修正する。

(イ) 計画（案）

- ・主な修正方針

「3日間を乗り切れる体制」の構築【震災】

「地域性を考慮した共助の仕組み」の構築【震災】

「新型コロナウイルス感染症対策の強化」【震災・風水害】

「平成30年7月豪雨、令和元年東日本台風等の対応等の具体化」【風水害】

- ・減災目標

震災編の減災目標について具体的な取り組みを見直すとともに、風水害編には、新たに減災目標及び具体的な取り組みを新設する。

- ・構成の変更及び対応フローの作成

災害時の業務を把握しやすくし、迅速かつ的確な災害対応につなげるため、予防対策と応急対策及び復旧対策を分割して再編成する。

また、発災直後の対応を別途フローにまとめる。

(ウ) 今後のスケジュール（予定）

令和2年12月8日 第2回杉並区防災会議

12月18日 区民意見提出手続きの実施

令和3年3月30日 第3回杉並防災会議

6月 災害対策・防犯等特別委員会に報告

6月以降 冊子印刷・配布

エ 道路等の除雪について

(ア) 除雪作業の実施基準

原則、積雪10 cm以上で実施。気象状況により10 cm未満でも実施。

(イ) 積雪警戒路線

バス路線、駅前広場、通学路等の急な坂道・曲がり角など、積雪により危険性のある路線や多くの人を通る場所を積雪警戒路線（約43 km、272か所）とし、パトロールを実施するとともに、緊急性の高い場所を除雪する。

(ウ) 除雪作業の方法

- ・杉並土木災害防止協力会による除雪作業

杉並土木事務所長の出動要請に基づき、除雪車両を使用した除雪作業。

- ・職員による除雪作業

上記以外の小規模な箇所の除雪作業。

(エ) 雪の投棄場所

区内3河川に設置した雪捨場から河川内に投棄。